

## 令和6年度 英語教育の実施状況

- ・英語の時間数、内容ともに適切に行われていた。
- ・ALTと連携して、表現活動を積極的に行うことができた。

### 【令和6年度「英語に関する自己評価」結果】

(児童アンケートより)

「英語で話したり、活動したりすることが楽しい」と回答した児童は、75%であった。

(保護者アンケートより)

「子どもは、英語の学習に興味をもち、楽しいと言っている。」と回答した保護者は65%であった。

このことから、約3分の2の児童は、楽しんで英語の学習を行っているが約3分の1の児童は楽しんで行えていないことがわかる。

その一方、修学旅行では、観光しにきていた外国の方と交流をして「英語で話せるようになって楽しかった。」「英語をもっと話せるようになりたい。」という英語で交流することに楽しさを感じる6年生もいた。

### 【令和6年度の結果を踏まえて】

英語学習では、主体的な学びや心の醸成を図り、積極的に楽しみながら英語の学習に取り組むことができる児童を育てるために以下のことを行っていく。

- ・ALTや学級担任、仲間と進んで会話をしたり、ゲームを楽しんだりする活動を取り入れる。
- ・デジタル教科書やiPadを使って、児童が分かりやすくなるように授業内容を工夫する。
- ・在籍する外国籍の児童と仲良く共に活動する。
- ・学校で学んだことを家庭でも行えるような工夫をし、活用場面を増やす。  
(単語、表現をタブレット端末を活用して反復できるようにする。)